

危機管理センターの概要

事業名 本庁舎防災機能強化施設整備事業

構造 鉄筋コンクリート造 3階建

建築面積 546.77㎡

延床面積 1,292.08㎡

1階 災害対策室、発電機室、受水槽室
男女・バリアフリートイレ

2階 電気室、作業控室

3階 災害対策本部室、災害対策作業スペース
危機管理課執務室（本庁舎3階と連絡通路で接続）
危機管理部長室

屋上 太陽光パネル

駐車場 50台

工期 令和6年3月～令和8年3月

整備費 13億6,150万円

設備概要

電気

幹線・動力・電灯コンセント設備
太陽光発電設備

給排水

給水・排水・衛生器具・消火設備
地下油タンク

空調 冷暖房・換気設備

防災設備

2回線受電設備、非常用発電設備
EV車充電設備、受水槽、汚水貯留槽

ライフラインの自立・代替

- 受電設備は本線と予備の2回線があり、停電のリスクを低減します。
- 停電や給排水途絶時にも、施設の運営に必要なライフライン（電気・給排水）を確保できる設備を備えています。

電気：3日間（72時間） 給排水：580人×1日分



白山市役所危機管理センター



白山市総合防災情報システム

災害時における情報収集、意思決定、情報発信を一元的に管理するシステム

- 情報収集の自動化…様々なシステム・機関からの情報を集約
- 災害対応職員同士による情報共有の効率化…モバイルアプリ等による各支所・現場からの情報をクラウド型システムで共有
- 情報発信の一元化…白山市メール配信サービスや防災行政無線、公式ホームページに情報の一括配信が可能

情報収集の自動化

Lアラート（Jアラート含む）

- 各種気象情報
- 土砂災害警戒情報
- 地震・津波情報
- 指定河川洪水予報
- 国民保護情報
- など

観測データ

- 雨量情報
- 河川水位情報
- 危機管理型水位計
- ダム諸量情報
- など

白山市土木課
・やくも水神（播磨情報）

各災害現場・避難所

モバイルアプリ機能

- 被害情報
- 避難所情報

白山市総合防災情報システム

【クラウド環境】

市民等への情報発信

市民への情報発信

白山市
防災ポータル

- 市公式LINE
- 防災行政無線
- Yahoo!防災速報
- VACAN
- 登録制メール
- 市公式HP

石川県（消防庁・内閣府）

- 石川県総合防災情報システム
- Lアラート、緊急速報メール（エリア）※

職員PC、スマホ端末

- 職員参集

白山市 危機管理部危機管理課

〒924-8688

石川県白山市倉光二丁目1番地

TEL076-274-9536/FAX076-274-9554

E-mail : kikikanri@city.hakusan.lg.jp



事業名 白山市総合防災情報システム整備事業

事業期間 令和6年8月～令和8年3月

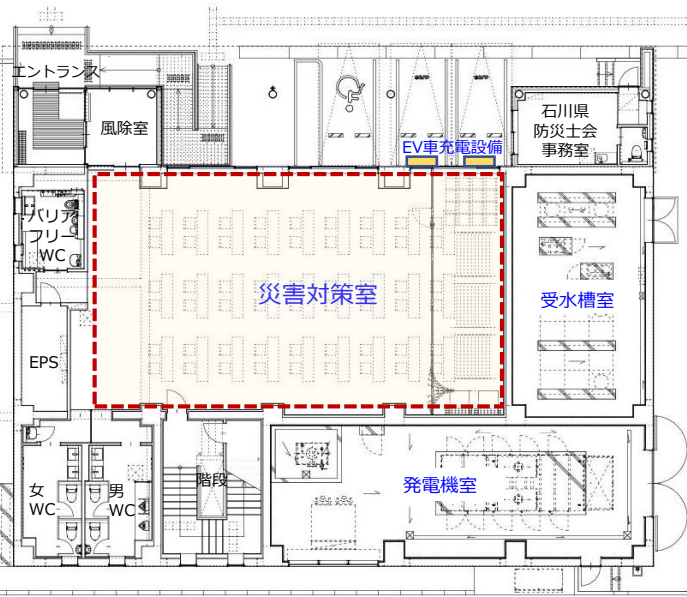
整備費 3億8,940万円

- 総合防災情報システム整備費 2億4,750万円
- 防災行政無線との連携費用 1億4,190万円

白山市の防災・危機管理の拠点施設

白山市役所危機管理センターは、市民の生命・財産を守るため、災害等の非常時に迅速かつ的確に対応できるように常設の災害対策本部室や防災関係機関が活動するためのスペースを備えた、本市の防災・危機管理の拠点施設です。

1階



EV車充電設備

平時はEV車（電気自動車）に充電、停電時にはV2Xシステムを経由して、EV車から危機管理センターに電気を供給することができます。

受水槽・汚水貯留槽

災害時の断水に備え、本庁舎及び危機管理センターの在館者580人分の1日分の水を貯留しています。また、汚水貯留槽は2槽構造となっており、平時は1槽で運用、下水道本管が機能停止した場合には、もう一方の槽に貯留できる仕組みとなっています。

非常用発電機

停電時には自家発電により72時間、電気を供給することができ、危機管理センターの機能を維持します。

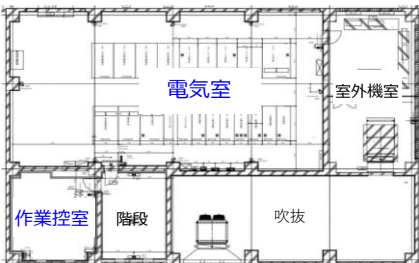
1階 災害対策室



災害時には、県や自衛隊、警察、消防等の関係機関が応援対応業務を行う場所となります。平時は、会議や研修等に活用します。

65型モニター1台、音響設備

2階



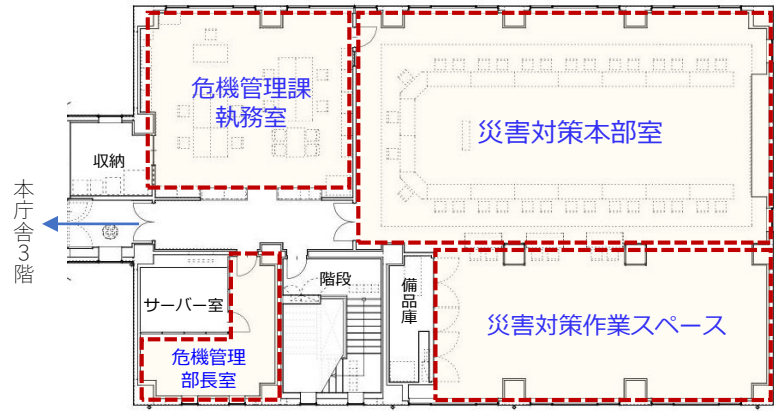
電気室（本庁舎の電気設備）

豪雨による浸水対策として、地下にあった本庁舎の電気設備を更新し、2階に設置しました。また、停電リスクを低減するため、2回線受電方式となっています。

作業控室

災害対応で待機する職員が、休憩や仮眠等に使用します。

3階



3階 災害対策本部室

災害時に災害対策本部が設置される部屋です。応急対応等を協議し、対応方針を決定する場所となります。

大型モニター(W4800×H2025mm) 最大12分割での表示可能



3階 災害対策作業スペース

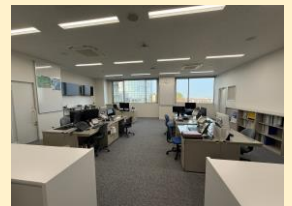
災害時に市職員や防災関係機関が、情報収集や対策に必要な調整を行う場所です。

65型モニター2台

3階 危機管理課執務室

危機管理課職員が業務を行う場所です。防災訓練についての相談や補助金の申請など、市民の方の窓口でもあります。

50型モニター2台、同報系防災行政無線操作卓など



屋上



太陽光パネル

太陽光発電設備 (20kw)

平時は危機管理センターに電気を供給、停電時は太陽光の自力出力回路により、1階EPSと2階電気室の各コンセントに電気を供給します。